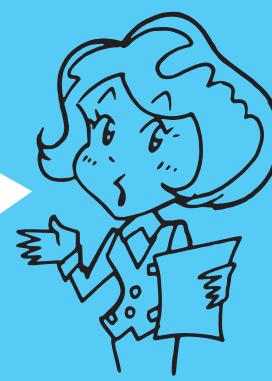


計画から運転開始～発電終了までの流れ

ポイント1

全体の流れがわかると
販売業者や施工業者の説明も
良く理解できるようになります。
説明不足の場合もその内容を
確認することができます。



*1: 50kW未満の設備は、JPEA代行申請センター（JP-AC）で電子申請が可能です。
*2: 補助金については、各自治体等へお問合せ下さい。
*3: 設置者が直接申請するか、販売店等に申請手続きを委任します。
*4: 接続契約締結前でも申請可能ですが、認定は接続契約締結後になります。
*5: 太陽光発電システムの廃棄に関する計画が適切であることが必要です。

2020年3月改訂

105
太陽光
発電
システム
ガイド

太陽光発電システム ガイド

トラブル時の相談先

トラブルにあったら、ひとりで悩んだり判断したりせず、専門の相談窓口に相談しましょう。

迷惑な勧説方法等 消費者トラブル全般について

消費者ホットライン TEL:188(番号なし) ※お近くの消費生活相談窓口を紹介します。

雨漏り等 施工不良について

住宅リフォーム・苦情処理支援センター(住まいのダイヤル) TEL:0570-016-100

関連情報

太陽光発電全般について

太陽光発電協会(JPEA)

JPEA

固定価格買取制度について

経済産業省 資源エネルギー庁

なとく!再生可能エネルギー

クーリング・オフ制度について

国民生活センター

国民生活センター クーリング・オフ

JPEA 太陽光発電協会

Japan Photovoltaic Energy Association

Tel:010-0004 東京都港区新橋2-12-17 新橋I-Nビル8F

TEL:0570-003-045 <https://www.jpea.gr.jp/>

2023年5月発行

購入前に知つておきたい4つのポイント！

ポイント1

購入計画・運転開始～廃棄まで 全体の流れを理解するコト！

購入計画・運転開始～廃棄までには、販売業者による現地調査から始まり、経済産業局・電力会社への手続き等、やるべきことがいくつかあります。これら全体の流れを知っておきましょう。

ポイント2

設置目的をはっきりさせ、それにあった メーカーやシステムを選ぶコト！

「あらゆる家に対し“最良”」のメーカー・システムはありません。設置目的や設置場所の条件等にあう、「我が家に“最適”」なメーカー・システムを選びましょう。

ポイント3

信頼できる販売業者や施工業者に 相談するコト！

太陽光発電システムの設置は一件ごとに異なるオーダーメイドであり、施工における品質確保は重要です。アフターサービス等設置後も長いお付き合いになりますので、信頼できる販売業者や施工業者を選びましょう。

ポイント4

後悔しないために、 トラブル回避を心掛けるコト！

「あの時、ちゃんと確認しておけば良かった」トラブル回避のためには、甘い言葉や強引な勧説に注意しましょう。

JPEA 太陽光発電協会

Japan Photovoltaic Energy Association

ポイント2

設置者の目的・希望、
設置場所の条件も、
メーカーやシステムの
特徴もイロイロ。
「我が家に“最適”」な
システムを選ぶことが
大切です。



設置者の目的・希望、設置場所の条件

- 設置目的：環境貢献、経済メリット、非常時対応等
- 設置環境：積雪や風速等の気候、海岸からの距離(塩害)、日射条件等
- 屋根条件：広さ、形状、方位、傾き、影の有無、反射光の影響、屋根裏構造、屋根材種類等
- 予算金額
- デザインの好み 等

メーカー・ システムの特徴

- 太陽電池の種類：シリコン系(結晶、薄膜)、化合物系等
- モジュールの大きさ、重さ、形状、色、デザイン、最大出力
- モジュール、パワーコンディショナの変換効率
- HEMS、蓄電池、V2Hの有無
- 価格
- アフターメンテナンス、保証制度 等



「我が家に“最適”」なシステム

太陽光発電システムの設置においては、一般的な家電製品などの購入と異なり工事が伴うことから、現地調査が大変重要です。また、同じメーカーのシステムでも、販売業者によって価格やサービス内容が異なることがあります。

だから…

目的や希望、条件をしっかり聞き、

きちんと現地調査を行ってくれる

複数の販売業者に見積りを依頼しましょう。

ポイント3

販売業者は
「我が家に“最適”」な
システムを選ぶパートナー。
信頼できる相手を選ぶ
ポイントをあげてみました。
参考にしてください。



信頼できる販売・施工業者の選び方

チェック項目	チェック
一方的な説明ではなく、こちらの要望や条件を聞こうとしているか？	
設置目的を理解し、「我が家に“最適”」を提案しようとしているか？	
メリットだけでなくデメリットも説明してくれるか？	
現地調査をしっかりしてくれるか？	
制度や補助金等の最新情報を理解し、わかりやすく説明してくれるか？	
経済産業局や電力会社との手続きについて詳しく説明してくれるか？	
有償／無償の保証制度について説明してくれるか？	
落雪事故や反射光問題についても説明してくれるか？	
保守点検及び廃棄の際の取り扱いについて説明してくれるか？	
見積りは「一式」でなく、内訳(機器・工事内容毎)が記載されているか？	
見積書には日付、会社名、担当者名が記載され、捺印がされているか？	
現地調査を実施した上で作成した設計図面(配置図、配線図)が添付されているか？	
経済性シミュレーション資料が提出されているか？	
契約書・保証書を見せながら説明してくれるか？	
割賦販売の内容について説明してくれるか？	
クーリング・オフ制度の説明をしてくれるか？	
契約をしつこく迫ったり、急がせたりしていないか？	
メーカー認定の「施工ID」を取得しているか？	
具体的な施工方法や施工上の懸念点の有無についても説明できるか？	
工事の際のトラブルに対応する保険に加入しているか？	
雨漏り等の設置後のトラブルに対応する保証制度があるか？	

ポイント4

甘い言葉には充分に注意を! しつこいセールスや強引な勧説はキッパリ拒否!

今日だけの
特別価格!
今契約しないと
損しますよ!

モニター制度を
利用できる
あなただけの
特別価格!

必ず●●●kWh
発電します!

売電で
毎月●円が
確実に入ります!

今お支払いの
電気代で
ローンは
必ず払えます!

メンテナンスフリーで
半永久的に
使えます!

こんなに
説明したのに
契約してくれないと
困ります!

今日は契約頂くまで
帰れません!

必ず複数の販売業者から見積りをもらう!

ちょっと待って! もう一社から見積りをもらおうから!

正しい判断をするためにも、複数の販売業者に見積りを依頼することをお勧めします。他社より極端に安い見積りには、「落とし穴」があるかもしれません。

口約束でなく、必ず書面で確認し保管する!

じゃあ、いまの内容を書面にしていただけますか?

約束事項や説明された内容は必ず書面で残しましょう。クーリング・オフ制度を利用する際にも、領収書や契約書があれば安心です。

こんなトラブルも!

ご自宅の屋根に取り付けた太陽電池モジュールからの反射光が眩しいというクレームが、近隣住宅から寄せられることがあります。思わぬトラブルを避けるためには、事前の確認が大切です。

太陽電池モジュールに積もった雪は滑り落ちやすくなっています。落雪により周囲の器物や人身に損傷を与える恐れがある場合は、雪止めの処置等の適切な対策が必要になります。

近隣にアマチュア無線のアンテナがあるところに太陽光発電システムを設置すると、周辺機器や配線から発生する電気的雑音(ノイズ)を感度の高いアマチュア無線機が受信することで通信の障害となる場合がありますので設置はご遠慮願います。

最適なシステムの選び方

「我が家に“最適”」なシステム

太陽光発電システムの設置においては、一般的な家電製品などの購入と異なり工事が伴うことから、現地調査が大変重要です。また、同じメーカーのシステムでも、販売業者によって価格やサービス内容が異なることがあります。

だから…

目的や希望、条件をしっかり聞き、

きちんと現地調査を行ってくれる

複数の販売業者に見積りを依頼しましょう。